

# 第3回学校運営委員会便り

令和6年9月19日  
世田谷区立明正小学校  
学校運営委員会

参加者…田中(委員長・卒業生)、石神(有識者)、辻(地域)、藁谷(地域)、倉谷(地域)、稲葉(卒業生)、末廣・岩田(PTA)、藤岡(就学予定)、栗林校長、下地副校長、高貝副校長  
欠席 西川(PTA)

## 1 松倉主任教諭より(R6 明正小着任)

世田谷区立小学校で3校目になりました。9月19日、喜多見農業公園に3年生と引率で行ってきました。子どもたちが素直に質問していました。学校の印象は、素直でいい子たちだなと思いました。特技はスポーツです。バドミントン、バレーボール、スノーボード、なんでもできます。

## 1 運営委員長挨拶

(委員長)缶バッジマシンを購入しました。明正小まつり委員と調整し、缶バッジブースについて話し合いながら進めていきます。インクルーシブ教育関連の学習会に複数参加しました。約60年続いてきた世田谷区立小学校特別支援学級の連合運動会が今年度から廃止になったことを知り、残念に思っています。

(校長)8月1日に特別支援学級を設置している学校の校長会と教育委員会と連名でお知らせを出した。バスの手配について、昨今のインバウンドと運転手の労働基準でバスの手配が厳しい。保護者に送迎していただく、公共交通機関を使用することも検討したが、難しいと判断した。諸般の事情を鑑みると開催が難しいと判断され、中止が決定した。

(委員長)保護者としては、みんなで一緒に応援したり、他校の支援級保護者とも会える機会がなくなってしまうとも寂しく思っています。廃止についての文書からは、いろいろな方法が検討されたが継続が難しいと判断されたということは分かりました。

校長先生が授業されているのを見かけ、参観させていただきました。

(校長)バンバリー市と世田谷区は姉妹都市、9月25日にバンバリー市の子どもが明正小に14人来訪する。5年生が代表で歓迎をする予定である。事前に「バンバリーはこんなところだよ」という紹介授業を行った。

(委員長)すまいるルーム保護者学習会に参加させていただきました。町田市立小学校の特別支援教室専門員の講師の方から、ご自身のお子さんの経験や発達について教えていただきました。私自身、長男が小学校入学から中学校卒業まで、情緒の特別支援教室に通った経験があり、先輩の経験を聞くことで励まされるものがありました。すまいるルーム主任の大橋先生ともお話しすることができました。保護者の方からの要望に合わせて、できることがあればしていきたいとも考えています。9月22日「せたがやインクルーシブ教育ガイドライン」策定に向けたシンポジウムに参加予定です。

## 2 校長より

2学期もよろしくお祈りします。夏休み中も大きな事故の報告はない。2学期が始まり、今日やっと外遊びができた。今日までは朝から熱中症指数が上がって遊べなかった。今日は久しぶりに外で遊べて、外で体育もできた。今日は、4年生にジャイアントの選手が投げ方教室で来てくれた。3年生は喜多見農業公園に見学に行けた。

- ・7月、とうもろこしの皮むきを1年生が行った。
- ・成城納涼盆踊り
- ・ひまわり学級でモルックの授業を行った。子どもたちも楽しくやっていた。子どもたちが自分で点数を計算していた。大学の先生がセットを貸してくれ、ひまわり学級で何度かやっている。
- ・着衣泳を3・5年生で行った。
- ・新宿エイサー祭り。ありがとうございました。
- ・喜多見盆踊り大会。エイサー、5年生のソーラン、低学年の盆踊りを披露。
- ・3年生が学級活動で夏祭りをした。
- ・終業式
- ・サマースクール、個人面談。熱中症アラートでサマースクール初日は中止になった。
- ・日光林間学園。SLに乗ることができた。日光東照宮、とても空いていて写真もスムーズに撮れてよかった。キャンプファイヤーもした。2日目は戦場ヶ原、華厳の滝も空いていてよかった。日光彫の体験をした。明正の子たちは丁寧に彫ってよく取り組んでいた。3日目は日光江戸村、ここも明正小だけで空いていた。
- ・8月の終わりには、外国語、教育相談、体育実技の研修をした。
- ・校舎改修工事があった。教室が増えた。
- ・2学期スタート。5年生でNIEの活動を行った。
- ・身体測定、保健指導として「命の安全教育」を行った。
- ・1・6年生の図工鑑賞を行った。
- ・学習発表会に向けて取組が始まった。日々の学習の成果を発表する。
- ・あいさつ運動、5年生が自主的に係をつくって取り組んだ。
- ・夏休みの自由研究、工作は見ごたえのある展示だった。
- ・PTAによるテトラパックの回収、ありがとうございます。

- ・消防写生会表彰式
- ・5年生、パラスリートの話を聞いた。総合的な学習の時間で福祉、人権の学習について取り上げていく。
- ・9月30日～川場移動教室
- ・成城百年祭「だれだってなかま音楽祭」に明正小合唱団が参加予定。
- ・10月12日～学校公開。土曜日は道徳授業地区公開講座、ぜひ参加をお願いします。
- ・10月16日 地域環境協議会(千歳台小にて)
- ・10月19日 明正小まつり
- ・24日 就学時健診
- ・11月10日 さくら児童館子どもまつり
- ・11月23日 学習発表会保護者鑑賞日
- ・12月1日 世田谷子ども駅伝
- ・12月14日 成城地域まつり
- ・12月21日クリスマスワークショップ  
(質疑応答)
- ・学習発表会は、作品展示と舞台発表が交互なのか？  
→明正小では交互にやっていく予定である。
- ・縦割りの挨拶隊はないのか？  
→子どもたちの自発的な活動。今年も子どもたちから希望が出れば実行する。
- ・引き渡し訓練は学び舎で日程を合わせているのか？  
→次年度からは行わない予定である。

#### 4 その他

##### ○教員の働き方改革について

明正小の教員の勤務時間は8:05～16:35であるが、在校時間を月40時間超過している教員が3割、月80時間超過が3、4人いる現状である。このため17時半から留守番電話対応とさせていただきたい。授業の準備や教員の生活のために実行していきたい。10月の学校だよりで周知して、11月から時間変更を予定している。

(運営委員の方々からのご意見)

- ・18時に間に合わない保護者は17時半でも間に合わないと思う。それならいっそ17時から留守番電話にしてもよいかもしれない。
- ・緊急ではないものは連絡帳を活用し、明日の持ち物の確認等で学校に簡単に電話をしないということを周知徹底してはどうか。
- ・小学校は丁寧に保護者に電話し、手厚い。中学校になって厳しくなる。学校、家庭ともに、児童・生徒本人自身ができるように育てていけるよう、学年が上がるのに合わせて工夫が必要ではないか。

##### ○ほっとルームの活用について

学校へ行きたいけれど教室に入れない、落ち着く場所で学習したい、クールダウンしたい場合などに使う個別学習室が3部屋できた。既にクールダウン等で活用している。

(運営委員の方々からのご意見)

- ・自然光が入りにくく、薄暗いのでは。もっと居心地がよさそうになるとよい。
- ・児童にほっとルームを周知した方がよい。
- ・静かにしておいてほしい児童もいるので、周知することでそこで過ごしにくくならないよう配慮が必要。
- ・塾では個別指導が人気である。やはり人員が必要な状態である。働き方改革としては、大胆に業務の取捨選択も考えるべき。

##### ○児童の意見を学校運営に反映させる方法について

(運営委員の方々からのご意見)

- ・教育大綱を児童に知ってもらいたい。
- ・児童が学校に対して意見を言うことは教育の本質である。自分の意見を伝えることが教育そのものという気がする。
- ・各種イベントなどで児童と接しながら、その場で意見を吸い上げるのがよいのではないか。
- ・学校運営委員会から直接児童にヒアリングするのはどうか。

##### ○今後の予定

- ・10月12日 避難所運営体験
- ・10月19日 明正小まつり タイムテーブル、場所について最終調整中。
- ・11月10日 成城さくら児童館 ちいきこどもまつり
- ・12月14日 せいじょう地域文化祭

##### 今後の予定

・10/30(水),12/4(水),1/28(火),3/11(火)いずれも体育館3階ミーティングルームにて 10:30 より。今年度は全7回の予定です。

学校運営委員会は公開されており、傍聴いただけます。

傍聴を希望される方は事前に [meiseispt@gmail.com](mailto:meiseispt@gmail.com) へご連絡ください。